

自・公明! 交通不便地域として知られる多摩湖町住民らが組織を作り、コミバス運行を市に強く働きかけてきたが、道幅が狭いなどの理由で多摩湖町地域は、コミュニティバス運行は不可能との結論に。

多摩湖町住民らが憤慨し、市議会に妨害をやめるよう、陳情を提出。 「ところのバス」誘致問題で、多摩湖町に対案なしで必死に妨害!

苦肉の策として、来年度から所沢のコミバスを乗り入れる計画が所沢市側の同意を得ることができ進んできたが、ここにきて蜂屋議員以外の自民・公明と佐藤真和市議が具体的な対案もないまま反対を始めた。

市役所耐震補強工事に併せて、傷みのひどくなつた議会議場の椅子を、約1000万円かけて新品に取り替えようといふ与党の提案案に対し、「市民感覚とかけ離れてる」として共産、民進、うとうといふ根、島崎市議らの猛反発が走るのは絶望的となる。

この先多摩湖町に公共交通が走るのは絶望的となる。「こちらから所沢に頼んで進めてきた計画。所沢も受け入れ態勢を作ってくれた今になつてなぜ与党議員が妨害するのか」と職員からも疑問の声。利権がらみの疑惑も。(2面へ続く)

公明市議による補助金横領事件



もみ消し疑惑の渡部市長

公金約50万円は返還されず

山川昌子元市議は開き直り「あれは積立金だ」と! 山川昌子元市議による補助金横領事件は、朝木議員の議会での厳しい追及により、始めは逃げ腰だった行政側が、やっと再調査を行い、その結果、多摩湖寿会や朝木議員の指摘通り、多摩湖寿会のH24年~27年度の4年間に渡り、経費の一重計上等が行われ、約50万円の補助金つまり公金が不正に支出されていることが明らかとなり、昨

年12月議会で市もこれを認めると答弁をした。そして、その間一人で会計を務めていた山川元市議が「重計によって浮いて金を「現金でもつっていた」ということが調査の結果明らかになつたとも議会で答弁した。このため朝木議員は「公金横領で刑事告訴すべきだと」追及したが、渡部市長は、この山川元市議の行為を、犯罪だとは「断定できない」、つまり、悪意があったかどうかはわからぬなどと言いつて刑事告訴はしないと主張。

一方、この不正会計の調査結果を聞き抜けなかつた責任を取り、渡部市長は減給、社協の職員4名、市の担当所管の職員8名の合計12名が処分されているが、張本人の山川元市議は市長が

東村山市民新聞

第189号
定期購読料
1部150円

中議会議長室の椅子を新品に

自・公明! 市役所耐震補強工事に併せて、傷みのひどくなつた議会議場の椅子を、約1000万円かけて新品に取り替えようといふ根、島崎市議らの猛反発が走るのは絶望的となる。

この計画が中止になれば、この先多摩湖町に公共交通が走るのは絶望的となる。「こちらから所沢に頼んで進めてきた計画。所沢も受け入れ態勢を作ってくれた今になつてなぜ与党議員が妨害するのか」と職員からも疑問の声。利権がらみの疑惑も。(2面へ続く)

刑事告訴しないと言つたことで安心したか、未だに横領の調査には協力を拒みながらも、文化協会会長を辞任せす、イベントなどで来賓席に座るなど、とても普段の神経では考えられない態度をとっている。

「市長選挙を考え、創価学会・公明党には手段の配慮をしているのか」という朝木議員の指摘に対しても否定している渡部市長だが、多摩湖寿会はじめ、多くの市民からは厳しい非難の声が上がっている。

これまでの横領事件に対する態度をとつて、市議会議長室の椅子を新品に替えたが、正副議長室の椅子は、一脚なんと13万円もする豪華な新品の椅子を購入することになった。

毎日、仕事をする市職員は一脚1万3千円の椅子だ。

市民おきりで、良公と佐藤貴和議員の多摩湖町コミバス妨害問題

糾弾奮闘。自民・蜂屋健次議員



一面掲載の通り、多摩湖町
への「ところバス」乗り入れ
に、対案もないのに自民、公
明と公明の使い走りの佐藤真
多摩湖町議員が反対し妨害し
ている。多摩湖町へ、
市中心部に討すべきだなどと言い出
し妨害している。

3年前広報課長だった職員が上司の次長（現市民部長）から業務遂行の範囲を逸脱して、太腿を足蹴りしたり乱暴な発言を行つたため、被害者課長から昨年八月に申し立てがなされ、ハラスメント苦情処理委員会で調査が行われた。

その結果、当時の経営政策部次長であった現市民部長を4月13日付で停職1ヶ月、また当時の上司だった経営政策部長を監督責任により戒告の処分がなされ

た。この背景のひとつには、
ミバス運行が絶望的となつたため、行政の担当所管が知恵をしぼり、「ところバ

ス」の多摩湖町乗り入れの計画を進めたが、実現直前の段階になって、蜂屋議員を除く自民、公明、佐藤真和議員らが、「ゆっくり検討すべきだ」となどと言い出し妨害している。

この背景のひとつには、「多摩湖寿会」での横領事件がある。

多摩湖町を支持基盤（担

当）とする自民党的蜂屋議員は、同じ与党的公明党元市議の横領という不祥事を、隠ぺいしなかった。それどころか、この横領事件を絶対に許さない、という態度を表明している。で、自民党議員のくせに野党と同じ立場を取るのか、と自民・公明から睨まれている。

よつて「蜂屋議員の手柄に

する議員などの動きから、利

権がらみではないか、との疑

惑も浮上してきた。どちらに

しても、何の罪もない多摩湖

町住民の交通不便問題はほつ

たらかしになつていて。

資質あるの？ 自民都議選候補はあの『土方議員』

自民党的土方桂議員の漢字が読めない問題は大変多くの反響があつた。その土方議員、当時現職の北久保都議がいるのに今回の都議選

候補に手を挙げたが、却下された。よっぽど面白くなかったのか、北久保氏の都議選挙中は選挙力一に乗りながら悪態をつき、北久保氏の妻のことを、「あのクソババア、こに行きやがった」と罵るなど、単句の果てに、開票日の翌日には、北久保氏が落選したことに自民党として責任を感じるどじろか、「次は自分が出ます」という発言までしており、自民党関係者、特に北久保氏を応援してきた議訪町の関係者は激怒している。

パワーハラで市長自ら減給処分

人 権 優 よ

発行人

矢野 ほづみ

勤務している。

また、この課長は、長期

間の休職や病気療養によつて大きな物的精神的被害を受けたが、市長は十分な補償をしたとはいえず、今後

ちゃんと対応で市長の謝意の真偽

とにはならないのではないかと

その結果、当時の経営政策部次長であった現市民部長を4月13日付で停職1ヶ月、また当時の上司だった経営政策部長を監督責任により戒告の処分がなされ

た。あわせて、市長は、今回

のパワーハラ事件の被害者に謝罪するとともに、研修の定年を過ぎているのに、部長として採用延長されてい

たが、パワーハラ事件の加害者でありながら今年4月以降も、再度、再延長して部

がわかる。

★徹底した調査・取材で、不正に鋭いメス。行政・議会、ネット族を市民がコントロールするための辛口情報紙

2

くさのね通信
発行人・矢野議員の貢

くさのね通信



力/現市議会議員/地元FM局
(維持費) /現市議会議員/市社会会計報告
委員会員/松山市出身/松山東高・東京外大卒/外大卒共斗・ノンセクト(無党派)として大學生卒。以後、庶民・弱者の立場を貫く/私塾代表/市社会会計報告
委員会員/市川房枝記念会員
キスター

矢野ほづみ議員
議員報酬会計報告

★収入の部	16・10~17・3
報酬	2,745,360
期末手当	887,862
返上金額	48,500
★支出の部	
事務所費	411,000
通信資料費	281,980
裁判関係費	180,000
市民新聞費	900,000
国保住民税	435,500
矢野生計費	900,000
積立金	524,742
△支出合計	3,633,222
返上合計	6,466,758

★ 議員報酬のお手盛り値上げに反対し、市職員よりも多いボーナスの減額提案分は返上します。

3月末、小雨の降る午後7時前、東村山駅ロータリー入口の横断歩道を信号が青になつたので渡り始め、ちょうど真ん中あたりにきたとき、左後方から曲がってきたタクシーに腰のあたりを蹴られ、気がついたら路上に横たわっていました。

救急車で病院に運ばれ、大腿骨頸部骨折といふことで人工骨頭置換の手術を受け、その後、市外の別の病院で4~8月まで入院し、市民の皆様には迷惑ごとに心配をおかけしました。転院先の病院では、杖をついて歩けるようになつた後も、「絶対に転ぶので退院はまだできない」など

と言ひ、検査を繰り返す始末で、再び、退院を促しようやく退院となりました。この病院を退院後、市内の別の病院の整形外科のドクターに受診した際、怪訝な顔で「どうしてこんなに長く入院したの?」と言われました。退院についても、セカンドオピオンが必要な時代になりましたように思います。

事故を起こしたのは、前方

患者本位の医療提供を!

医の実態

不注意のタクシーでしたが、プロの運転手が、前方のしかも横断歩道を青信号で渡つていた歩行者をはねると、通じた疑問です。

ています。

最近は病院が信用できないという声を多く耳にします。

ある市内の病院では、体調

が悪く、背中と胃のあたりが痛むので検査を行つたところ、胃カメラの検査だけをして、

「どうも悪くない」という診

断でした。しかし、この患者

のかたは納得できず、「間違

いなく痛むから、すい臓など

の検査もして欲しい」と訴え

ましたが、「まだ来月きて、

を大阪地検特捜部が起訴した

が、土地の値引きの根拠とさ

れた「み撤去費用の算定方法

の合理性や一括払いが原則の

国有地売却が「〇年分割払い

となつてゐる点など未解明の

問題も残つてゐる。

さて、愛媛・今治市の莫

大な公有地を下げを受け、

獸医学部を開学しようとして

下さい」と医者に言われ、

痛みをこらえながら一ヶ月

後に受診し検査した結果は

重症の「すい臓がん」でし

た。

一か月前に検査していれ

ば、こんなに重症にはなら

なかつたのではないか、と

家族は悔やんでいますが、

本人はこれから抗がん剤治

療が始まります。がんに打

ち勝つて、回復されること

を心から祈ります。

いる「加計学園」問題は、

安部晋三首相が、加計学園

理事長とドッブリ一体化し、

土地問題にせよ補助金にせ

よ、事実上、安部首相自身

が事業をすすめているに等

く、まだ、獸医学部は正式

に開校ではないが、総選挙

で逃げ切り、認可」というこ

とになれば、首相が権限を

悪用し、特定私学のために

利益を図つた歴史が残る!

お早めに、電話393-1

おればワイヤー、お問い合わせ

日照被害など建築紛争で

議員に相談したい方は、

2663へ。ただし

お早めに、電話393-1

最近の病院事情は?

矢野議員略歴

▼ 安倍晋三首相の行状、
とりわけ学校認可・開校をめぐる権力悪用ぶりは、国民全体が、安倍晋三首相ひとりが、其の意を相自身が、関与しなければ、国や県の土地を、とんでもない安い値段で手に入れる詐欺事件では元理事長夫妻

見抜いているのに、安倍晋三首相ひとりが、其の意をうけたとりまきや官僚達の嘘八百を奇貨として、ぬけぬけと知らぬ存ぜぬを繰り返しているのだ。

森友学園をめぐる補助金大な公有地を下げを受け、獸医学部を開学しようとしている。されど、愛媛・今治市の莫大な公有地を下げを受け、獸医学部を開学しようとしている。されど、愛媛・今治市の莫大な公有地を下げを受け、獸医学部を開学しようとしている。

安部晋三首相が、加計学園理事長とドッブリ一体化し、土地問題にせよ補助金にせず、事実上、安部首相自身が事業をすすめているに等く、まだ、獸医学部は正式に開校ではないが、総選挙で逃げ切り、認可」ということになれば、首相が権限を悪用し、特定私学のために利益を図つた歴史が残る!



市川房枝記念会

朝木直子議員
議員報酬会計報告

インサイド・リポート

★収入の部		16・10~17・3月
報酬	2,745,360	
期末手当	887,8620	
返上金額	48,5000	
★支出の部		
光熱水費	153,180	
電話等料金	175,330	
活動費	285,656	
市民新聞費	900,000	
裁判関係費	180,000	
国保住民税	457,600	
朝木生計費	900,000	
積立金	581,456	
△支出合計	3,633,222	
☆返上合計	5,385,410	

★ 議員報酬のお手盛り賃上げに反対し、市職員より多いボーナス減額提案分は返上します。

ヤクザ顔負けの「暴力行為」

編集長

朝木直子



編集長略歴

▽ 摂訪町出身、化成小・2中、都立高武蔵・慶大卒／会社勤務／高齢者団体役員／市川房枝記念会員（維持員）／母・明代議員殺害事件後、遺志を継ぐ／現市議会議員

このコーナーは、日頃感じている納得いかないことがらを思い切って世間にぶつけようという、意見や情報の交換欄です。編集部も取材し応援します。電話でも葉書でも結構です。どしどし、お寄せ下さい。

★都合が悪い情報に反応

① 東村山市役所でパワハラをした管理職は人権を所管する人物だと知り呆れました。市長の任命責任はどうなるのですか。（廻田町ほか多数）

② 老人クラブで横領したと議長、副議長が集まる「代表者会議」の席上で、この速報版を一緒に配布しました。共産党の山口みよ議員に對し、伊藤真一議長と、佐藤まさたか議員は机を涙ま

じい勢いで叩き、長時間大聲でわめき罵りました。フロアに響き渡るあま

行し、このニュースを市役所を中心に配布しました。この「速報版」の内容がよっぽど都合が悪かったとみえ、市役所5階の応接室で、3人以上の会派代表

疑惑が出てきたため、「市民新聞速報版」を急ぎよ発行し、このニュースを市役所を中心配布しました。

★納得いかないコーナー

元市議は平気な顔してイべントの来賓として着飾つて来ました。公明党は何やつても許されるんですね。

自民党が公明党の使い走りをしていると聞きましたが本当なんですね。（栄町自民党支持者）

④ 市内の街路灯がLEDになつてきましたが、場所によつては眩しすぎて不快に抗議文を提出しました。（栄町自民党支持者）

④ 市内の街路灯がLEDになつてきましたが、場所によつては眩しすぎて不快に抗議文を提出しました。（栄町自民党支持者）

④ 元市議が老人クラブの会計から横領した件で、監査を怠つたとして、職員は処分されたのに、なぜ横領した当事者の元市議は何のお咎めもなく涼しい顔できるんですか。（市内高齢者）

正副議長専用の一脚13万円もする椅子の購入を批判する私の質問にも、執拗にやジをとほして質問を妨害し、必死で伊藤議長を守ろうとする姿がまるで公明党の輩大そのもの。

▼ 市民の前に体裁のいい言葉をペラペラと話していく実情はこんなものです。

朝木明代議員殺害事件について矢野議員と朝木直子議員が執筆した『東山の闇』は、「第三書館」で発売中です。書店またはインターネットで注文すれば入手できます。

★おしゃせ

好評発売中

市民新聞編集部より

「東村山の闇」について、朝木明代議員殺害事件について、矢野議員が執筆した『東村山の闇II』をご希望の方は、本紙にてご連絡下さい。（1500円）